

# 電子情報通信学会 個人会員オンライン版文献サービス利用規約

(2019年2月1日 サービス委員会制定)

一般社団法人電子情報通信学会（以下、本会）個人会員は、本会の会誌、和英論文誌、その他の発表論文等のオンライン版の文献コンテンツの閲覧サービス（以下、本サービスという。）を所定の条件のもと、受けることができます。個人会員は、本規約を御理解の上、本サービスを御利用下さい。

## 第1条 会員登録とオンライン版文献閲覧

会員登録された個人会員は、基本年会費を支払うことで会誌冊子体の配布に加え、会誌オンライン版の閲覧、及び少なくとも1つの登録ソサイエティの和英論文誌の閲覧ができます。更にソサイエティ追加登録費を納めると、当該ソサイエティの和英論文誌のオンライン版の閲覧ができます。また、その他の発表論文等のオンライン版の文献コンテンツについても、購読オプションを登録して料金を納入して頂くと閲覧が可能になります。

個人会員になるためには、所定の手続きを経て、本会に会員登録する必要があります。詳細については、入会の手続きを参照して下さい。

## 第2条 購読オプション文献コンテンツ

購読オプションで提供されるオンラインコンテンツは、以下の通りです。

- ・大会講演論文集（開催から2年が経過したもの）及び国際会議予稿集

なお、提供されるコンテンツ及びそのサービス内容は予告なく変更されることがあります。

## 第3条 利用者及び利用範囲

個人会員は、入会の際に付与されるユーザ ID（会員番号）、パスワードによるログインにより、本サービスを利用することができます。会員番号、パスワードを他人に貸与することはできません。

提供されるコンテンツ著作物は、本会が著作権を有する著作物、或いは利用許諾を受けている著作物です。本サービスで提供するコンテンツの利用範囲は、利用者の調査研究等を目的としたダウンロード、表示、閲覧、及び印刷とし、コンテンツの改変や無許可での二次利用は固くお断りします。

## 第4条 年会費等と会員資格

個人会員の年会費等（基本年会費、ソサイエティ追加登録費、購読オプション料）は、一括で前払いして頂く必要があります。入会申請、ソサイエティ追加登録、及び購読オプション登録は随時受け付けておりますが、年度途中からの入会の場合でも年会費等の減額はありませぬ。年会費等の有効期間は当該年度内とし、毎年3月31日までに学会まで所定の手続きによる退会の申し出がされない限り、会員登録が自動的に1年更新されるものとし、以後も同様となります。

会員登録、ソサイエティ追加登録、及び購読オプション登録を途中解除しても、年会費等は理由の如何によらず返金されないものとします。また、指定期日までに年会費等の支払いがなされない場合、本サービスの利用を停止することがあります。

#### 第5条 Pay per Viewによる文献の閲覧

本サービスで扱うオンライン文献のうち、会員が閲覧権限のない文献を閲覧したい場合には、Pay per View（以下、PPV）により1件ごと購入閲覧することができます。PPVの料金体系は、以下の通りです。

PPV料金表（税別）

	1件当たり
会誌	1,000円
和文論文誌	1,500円
英文論文誌	1,500円
大会講演論文	1,000円
国際会議講演論文	1,000円

なお、一度、購入した文献の料金の払い戻しは一切行いません。

#### 第5条 本サービスを利用する会員の情報の扱い

本会は、本サービス提供に必要な会員氏名、住所、電話番号、電子メールアドレスなどの登録情報、及びコンテンツへのアクセス状況等を機密情報として保持し、法令等により開示が求められた場合及び学会業務の提携委託先を除いて第三者に提供しないものとします。

#### 第6条 禁止事項とサービス停止

本サービスの利用にあたり、以下の行為を禁止します。個人会員が以下の行為を本会からの警告に拘らず再発した場合には、本会からの通知をもって本サービスの利用を停止できるものとします。

1. 学会の著作権、その他の権利を侵害する行為、また侵害するおそれのある行為
2. 学会に不利益もしくは損害を与える行為、またはそれらのおそれのある行為
3. 個人会員の会員番号及びパスワードを他人に貸与すること
4. 本サービスで提供するコンテンツを大量にダウンロードすること
5. 本会の承認なく、代行検索を目的として本サービスを利用すること。その他、本サービスを通じて、もしくは本サービスに関連して営利を目的とした行為、またはその準備を目的とした行為をすること
6. いかなる理由であれ、必要とする範囲を超えたダウンロード及びダウンロードした論文の抄録及び本文のPDFファイルの変更、譲渡、複製、送信等を行うこと

7. 会員登録内容に虚偽があった場合
8. 年会費等の支払いが1年間ない場合

#### 第7条 資格の取消

前条にかかわらず、本会が個人会員として不適当と判断した場合には、事前の通告をすることなく本サービスの利用の停止に加え、所定の手続きを経て個人会員資格の取消を行なうことができるものとします。

#### 第8条 利用会員への通知

本会から個人会員への連絡通知は、登録された電子メールアドレス宛に電子メールを送信することにより行い、電子メールが通常到達すべき期間内に到達したものとみなします。

#### 第9条 損害賠償

個人会員が本規約に違反する行為、又は不正もしくは違法な行為によって本会に損害を与えた場合には、本会は当該個人会員に対して自らが被った損害の請求をすることができるものとします。

#### 第10条 免責事項

本会は、本サービスの提供には万全を期すものとしませんが、データの更新、システムメンテナンス、機器故障、その他不可抗力の事態などで一時的に本サービスが利用できない場合があります。それによって、利用者には何らかの被害・損害が生じた場合であっても、本会はその責任を負わないものとします。また、本サービスは利用者の環境において利用できることを保証するものではありません。

本会は、本サービスの内容、及び購読会員が本サービスを通じて得る情報等について、その安全性、正確性、適用性、有用性等いかなる保証も行わないものとします。

#### 第11条 ソフトウェア

本サービスの利用に伴う回線使用料、機材など通信接続に関わる費用の一切は、利用者が負担するものとします。また、コンテンツの閲覧に必要な関連するソフトウェア（インターネットのブラウザ及びPDF Readerを含む）の利用許諾については、全て利用者の負担で入手して下さい。

#### 第12条 本サービスの終了

不可抗力により本サービスの提供が不可能となった場合には、本会は個人会員に事前通告なく、本サービスを終了できるものとします。

また、本会の都合により本サービスの終了する場合には、30日前までに個人会員に告知の上、本サービス終了できるものとします。

#### 第13条 退会

個人会員は退会を希望するときには、随時、所定の手続きにより学会まで届け出るものとします。その場合、利用者が既に支払済みの当該年度の年会費等は一切返金されないものとします。また、当該年度内は本サービスを利用できます。

退会後は、本サービスの提供は一切行われなくなり、個人会員登録期間中に閲覧していたコンテンツへのアクセスもできなくなります。

#### 第14条 規約の変更

本会は、予告なく本規約に規定の追加、削除又は変更等の改正を行なうことができるものとします。また、当該改正に基づき利用者に発生したいかなる損害、損失等についても、本会は一切賠償責任を負わないこととします。

#### 第15条 準拠法、裁判管轄

本規約の準拠法は日本法とします。また、本サービス又は本規約に関連して個人会員と本会との間で紛争が生じた場合には、東京地方裁判所を第一審の専属管轄裁判所とします。

#### 第16条 協議

本規約に定めのない事項について疑義が生じた場合は個人会員と本会との間で相互協議の上調整するものとします。

#### 附則

この規約は、2019年4月1日より施行します。